

(表)

地域医療支援病院業務報告書

令和 5 年 10 月 5 日

(宛先) 川崎市長

住所 神奈川県川崎市幸区都町39番地1

社会医療法人財団石心会

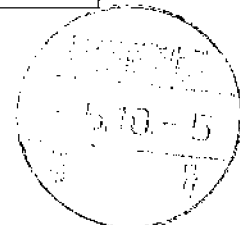
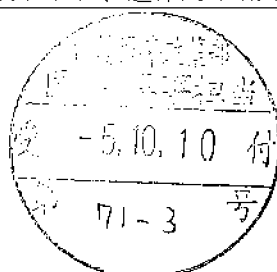
氏名 理事長 杉山孝博 印

〔法人にあつては、主たる事務所の所在地、
名称及び代表者の氏名〕

電話番号 044-544-4611

令和 4 年度の業務に関して報告します。

名 称	社会医療法人財団石心会 川崎幸病院	電話	044-544-4611
所 在 地	神奈川県川崎市幸区大宮町3-1番27		
病 床 数	326 床		
病 床 種 別	精神病床 床	感染症病床 床	結核病床 床
	療養病床 床	一般病床 326 床	
施設の構造設備の概要			
集中治療室	(許可名称) ICU (6階)、ACU (7階)、CCU (8階) (主な設備) ICU (6階8床 143.2㎡)、ACU (7階8床 204.0㎡)、CCU (8階8床 171.5㎡)、人工呼吸器、救急蘇生装置、心電計、除細動器、ペースメーカー、ポータブルエックス線撮影装置、呼吸循環装置 病床数 24 床		
化学検査室	(許可名称) 検体検査室 (主な設備) 生化学自動分析装置、血球自動測定装置、免疫検査装置、凝固検査装置、遠心器、フリーザー 他		
細菌検査室	(許可名称) 細菌検査室 (主な設備) 安全キャビネット、遺伝子検査装置		
病理検査室	(許可名称) 病理検査室 (主な設備) 換気装置付き切り出し台、クリオスタット、顕微鏡		
病理解剖室	(許可名称) 剖検室 (前室・標本室) (主な設備) 解剖台、切り出し台、腸切り台、遺体用冷蔵庫		



(裏)

研 究 室	(許可名称) 研究室 室数 1 室 収容定員 30人 (主な設備) プロジェクター、パソコン、電子カルテ
講 義 室	(許可名称) 講義室 室数 1 室 収容定員 120 人 (主な設備) プロジェクター、パソコン、電子カルテ、読影モニター
図 書 室	(許可名称) 図書室 室数 1 室 蔵書数 約1500冊程度 その他 電子書籍 (インターネット経由) 閲覧可能な電子ジャーナルについては、英語文献は洋雑誌 11 誌の他に、「Clinical Key」「Up To Date」の利用が可能。日本語文献では「医中誌 Web」「メディカルオンライン」「医書.jp」の利用が可能。
救急用又は 患者搬送用 自 動 車	(主な設備) 呼吸管理資器材 (気管挿管セット、吸引器、酸素ボンベ他)、 モニター類、輸液類、その他 (AED、血糖測定器、胃管カテーテル) 保有台数 3 台
医薬品情報 管 理 室	(専用室の場合) 床面積 7.1 m ²

(注意) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入してください。

- 添付書類
- 1 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績に関する書類
 - 2 地域の医療従事者による診療、研究又は研修のための利用 (共同利用) の実績に関する書類
 - 3 救急医療の提供の実績に関する書類
 - 4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績に関する書類
 - 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類
 - 6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績に関する書類
 - 7 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績に関する書類
 - 8 患者相談の実績に関する書類

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	78.9%	算定期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	154.4%		
算出根拠	A：紹介患者の数		4,160人
	B：初診患者の数		5,274人
	C：逆紹介患者の数		8,142人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床		床
専用病床		24 床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
ER	349.1㎡	人工呼吸器3台、除細動器1台、心電計2台 ポータブル線装置 1台	可
CT 2階	34.2㎡	CT装置 ソニーメディカルシステムズ TSX-306A/1W	可
一般撮影 2階	20.7㎡	直接撮影装置 島津製作所 RAD speed Pro	可
CT 3階	45.0㎡	CT装置 GEヘルスケアジャパン RevolutionCT	可
MRI 1	41.5㎡	MRI等による癌等の診断装置 フリックシステムズ Ingen 1.5T	可
MRI 2	39.8㎡	MRI等による癌等の診断装置 GEヘルスケアジャパン SIGNA Architect 3.0T	可
一般撮影 3階	30.4㎡	直接撮影装置 島津製作所 RAD speed Pro 体外結石破碎装置	可
透視撮影室	37.3㎡	透視撮影装置	可
内視鏡	53.9㎡	上部消化管汎用ビデオスコープ10台、超音波カストビデオスコープ、十二指腸ビデオスコープ2台、大腸ビデオスコープ6台、ビデオシステム4台、高輝度光源装置4台、高解像LCDモニター4台、Hビジョン対応19型ワイドモニター2台、炭酸ガス早期装置3台、内視鏡用超音波観測装置、高周波手術装置、電気手術用ワークステーション2台、アクリルガラス凝固装置2台、上部消化管汎用スコープ2台、上部消化管用経鼻スコープ、上部消化管用光学拡大スコープ2台、小腸用処置用スコープ、プロセッサ、光源装置、内視鏡洗浄消毒機4台	可
検体検査室	78.3㎡	臨床化学自動分析装置2台、他項目自動血球計数器2台、血液凝固分析装置、免疫発光測定装置、乾式臨床化学分析装置、尿化学分析装置、血液ガス測定装置	可

生理検査	74.4㎡	超音波装置4台、心電計、脳波計、エルゴメータ	可
血管撮影 1	66.7㎡	透視及び全身血管撮影装置、臨床用X線装置、除細動器、血管内超音波診断装置2台、アブレーション式血管形成術用カテーテル駆動装置、冠血流予備量比測定装置	可
血管撮影 2	60.2㎡	透視及び全身血管撮影装置、臨床用X線装置、除細動器、血管内超音波診断装置、EPシステム、3Dマッピング、アブレーションシステム2台、超音波画像診断装置	可
血管撮影 3	63.6㎡	透視及び全身血管撮影装置、ベッドサイドモニタ、除細動器、麻酔器、中心循環系塞栓除去用デバイス	可
血管撮影用器材室	6.5㎡	体外式ペースメーカー4台、診断用心臓電気刺激装置、経費の心肺補助装置2、大動脈バルーンポンプ3台	可
手術室 (OR1~OR10)	670.9㎡	別添1	可
入院透析室	129.7㎡	透析用患者監視装置12台、個人用透析監視装置2台（他 病棟透析用4台）、多目的血液浄化装置9台、RO装置、A粉末自動溶解装置、B粉末自動溶解装置、画像診断装置	時間外否 時間外はICU・ERにて透析可
ICU	143.2㎡	気管内挿管セット3セット、除細動器、ペースメーカー、心電計、X線撮影装置、呼吸循環監視装置8台、心電計モニター装置8台、経皮的動脈血酸素飽和度測定装置8台、人工呼吸装置8台、酸素濃度測定装置、輸液ポンプ8台、シリンジポンプ8台、HEPAフィルター	可
ACU	204.0㎡	気管内挿管セット3セット、除細動器、ペースメーカー、心電計、X線撮影装置、呼吸循環監視装置8台、心電計モニター装置8台、経皮的動脈血酸素飽和度測定装置8台、人工呼吸装置8台、酸素濃度測定装置、輸液ポンプ8台、シリンジポンプ8台、HEPAフィルター	可
CCU	171.5㎡	気管内挿管セット3セット、除細動器、ペースメーカー、心電計、X線撮影装置、呼吸循環監視装置8台、心電計モニター装置8台、経皮的動脈血酸素飽和度測定装置8台、人工呼吸装置8台、酸素濃度測定装置、輸液ポンプ8台、シリンジポンプ8台、HEPAフィルター	可

4 備考

救急告示初回認定 昭和48年12月20日 医整第677号 神奈川県衛生部長 救急告示更新状況 平成30年6月1日～平成33年5月31日 医第110号 神奈川県知事 令和 3年6月1日～令和 6年5月31日 医第 44号 神奈川県知事
--

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	11,258 人 (2,949人)
上記以外の救急患者の数	4,842 人 (902人)
合計	16,100 人 (3,851人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	3 台
---------------	-----

施設名	器機名称	台数	備考
OR1	ハイブリッド血管撮影装置	1	
OR1	無影灯(手術用照明器)	2	
OR1	電気メス	1	
OR1	麻酔器	1	
OR1	低侵襲血行動態モニタリング	1	
OR1	生体情報モニタ	1	
OR1	患者加温システム	1	
OR1	凝固測定用経過時間タイマー	1	
OR1	セーフラベルシステム	1	
OR1	手術台	1	
OR1	保冷库	1	輸血薬剤保管用
OR2	保温庫	1	輸液薬剤保管用
OR1	冷凍庫	1	FFP保管用
OR1	映像モニター	1	
OR1	透視及び全身血管撮影装置	1	
OR1	酸素飽和度モニター	1	
OR1	ACT測定装置	1	
OR1	ポリグラフ	1	
OR1	移動式モニター	2	
OR1	汎用性超音波画像診断装置	1	
OR1	TSCIウォームエアシステム	1	
OR2	無影灯(手術用照明器)	2	
OR2	電気メス	3	
OR2	電気メス用輸液ポンプ	1	
OR2	麻酔器	1	
OR2	脳外用電動ドリル	1	
OR2	生体情報モニタ	1	
OR2	非侵襲式DVT予防システム	1	
OR2	手術用顕微鏡	1	
OR2	ナビゲーションシステム	1	
OR2	セーフラベルシステム	1	
OR2	キューサー	1	
OR2	脳圧モニター	1	
OR2	手術台	1	
OR2	患者加温システム	1	
OR2	保冷库	1	輸血薬剤保管用
OR2	保温庫	2	輸液薬剤保管用
OR2	冷凍庫	1	FFP保管用
OR2	47インチ映像モニター	1	
OR2	24インチ映像モニター	2	
OR2	神経刺激装置	1	
OR2	マイクロ顕微鏡	1	
OR2	超音波血流計 DVM 4500	1	
OR2	脳外科 ドリル エン4 一式	1	
OR3	無影灯(手術用照明器)	2	
OR3	電気メス	3	
OR3	麻酔器	1	
OR3	生体情報モニタ	1	
OR3	パルスホルミウムヤグレーザー	1	
OR3	VISERA高輝度光源装置	2	光源

施設名	器機名称	台数	備考
OR3	VISERA ビデオシステムセンター	2	カメラ
OR3	ビデオプリンター	2	ポラロイド
OR3	VasaCut Morcellator System	1	
OR3	生体情報モニタ	1	
OR3	非侵襲式DVT予防システム	1	
OR3	セーフラベルシステム	1	
OR3	超音波手術器	1	
OR3	手術台	1	
OR3	患者加温システム	1	
OR3	保冷库	1	輸血薬剤保管用
OR3	保温庫 2台	2	輸液薬剤保管用
OR3	冷凍庫	1	FFP保管用
OR3	47インチ映像モニター	1	
OR3	24インチ映像モニター	2	
OR3	ツリウムレーザー	1	
OR4	无影灯(手術用照明器)	2	
OR4	電気メス	1	
OR4	麻酔器	1	
OR4	生体情報モニタ	1	
OR4	低侵襲血行動態モニタリング	1	
OR4	高速気腹装置	1	気腹装置
OR4	VISERAELITE高輝度光源装置	1	光源
OR4	VISERAELITE内視鏡ビデオ画像プロフェッサー	1	カメラ
OR4	エンシール	1	
OR4	生体情報モニタ	1	
OR4	非侵襲式DVT予防システム	1	
OR4	セーフラベルシステム	1	
OR4	超音波手術システム	1	
OR4	手術台	1	
OR4	保冷库	1	輸血薬剤保管用
OR4	保温庫	3	輸液薬剤保管用
OR4	冷凍庫	1	FFP保管用
OR4	47インチ映像モニター	1	
OR4	24インチ映像モニター	2	
OR4	赤外線酸素モニタ	1	
OR4	人工心肺装置	1	
OR4	心筋保護装置	1	
OR4	人工心肺冷温水槽	1	
OR4	電動器械台	1	
OR4	電気メス(FX-8)	1	
OR4	患者加温システム	1	
OR4	心拍出量測定装置	1	
OR5	无影灯(手術用照明器)	2	
OR5	電気メス	1	
OR5	麻酔器	1	
OR5	生体情報モニタ	1	
OR5	低侵襲血行動態モニタリング	1	
OR5	高速気腹装置	1	気腹装置
OR5	VISERAELITE高輝度光源装置	1	光源
OR5	VISERAELITE内視鏡ビデオ画像プロフェッサー	1	カメラ

施設名	器機名称	台数	備考
OR5	エンシール	1	
OR5	生体情報モニタ	1	
OR5	非侵襲式DVT予防システム	1	
OR5	セーフラベルシステム	1	
OR5	超音波手術システム	1	
OR5	手術台	1	
OR5	保冷庫	1	輸血薬剤保管用
OR5	保温庫	3	輸液薬剤保管用
OR5	冷凍庫	1	FFP保管用
OR5	47インチ映像モニター	1	
OR5	24インチ映像モニター	2	
OR5	人工心肺装置	1	
OR5	心筋保護装置	1	
OR5	自己血回収装置	1	
OR5	人工心肺冷温水槽	1	
OR5	生体情報モニタ	1	
OR5	電動器械台	1	
OR5	アルゴンプラズマコアギュレーター	1	
OR5	電気メス	1	
OR5	凝固測定用経過時間タイマー	1	
OR5	EV1000クリティカルモニタ	3	
OR5	赤外線酸素モニタ	1	
OR5	経食道超音波装置	1	
OR5	除細動器ヘーシング付き	1	除細動装置
OR5	心拍出量測定装置	1	
OR5	内視鏡装置	2	
OR5	光源装置	1	
OR5	4U リンク	1	
OR6	無影灯(手術用照明器)	1	
OR6	無影灯(手術用照明器)	1	
OR6	電気メス	2	
OR6	麻酔器	1	
OR6	生体情報モニタ	1	
OR6	ビジランスII	1	
OR6	アルゴンプラズマコアギュレーター	1	
OR6	除細動器	1	
OR6	無侵襲混合血酸素飽和度監視システム	1	
OR6	凝固測定用経過時間タイマー	1	
OR6	人工心肺装置	1	
OR6	心筋保護装置	1	
OR6	自己血回収装置	1	
OR6	人工心肺冷温水槽	1	
OR6	生体情報モニタ	1	
OR6	高・低体温維持装置	1	
OR6	セーフラベルシステム	1	
OR6	電動器械台	1	
OR6	手術台	1	
OR6	経食道超音波装置	1	
OR6	FFP溶解装置	1	
OR6	輸液加温器	1	

施設名	器機名称	台数	備考
OR6	保冷库	1	輸血薬剤保管用
OR6	保温庫 2台	2	輸液薬剤保管用
OR6	冷凍庫	1	FFP保管用
OR6	47インチ映像モニター	2	
OR6	24インチ映像モニター	1	
OR6	電気メス V10 300S	1	
OR6	汎用性超音波画像診断装置	1	
OR7	无影灯(手術用照明器)	2	
OR7	電気メス	2	
OR7	電気メス V10 300S	1	
OR7	麻酔器	1	
OR7	生体情報モニタ	1	
OR7	熱希釈心拍出量計	1	
OR7	アルゴンプラズマコアギュレーター	1	アルゴン
OR7	除細動装置	1	
OR7	無侵襲混合血酸素飽和度監視システム	1	
OR7	凝固測定用経過時間タイマー	1	
OR7	人工心肺装置	1	
OR7	心筋保護装置	1	
OR7	自己血回収装置	1	自己血回収装置
OR7	人工心肺冷温水槽	1	冷温水槽
OR7	生体情報モニタ	1	
OR7	高低温維持装置	1	
OR7	セーフラベルシステム	1	
OR7	電動器械台	1	
OR7	手術台	1	
OR7	経食道超音波装置	1	
OR7	FFP溶解装置	1	
OR7	輸液加温器	1	
OR7	保冷库	1	輸血薬剤保管用
OR7	保温庫 2台	2	輸液薬剤保管用
OR7	冷凍庫	1	FFP保管用
OR7	47インチ映像モニター	2	
OR7	24インチ映像モニター	1	
手術ホール	手洗い装置 3人用	2	
手術ホール	手洗い装置 2人用	3	
手術ホール	除細動器ペーシング付き	1	除細動装置
手術ホール	低温インキュベータ	2	輸液加温用保温庫
リカバリー	汎用性超音波画像診断装置	1	
リカバリー	生体情報モニター	3	
前室1	血ガス装置(405)	1	
前室2	血ガス装置(500)	1	
前室2	汎用超音波画像診断装置	1	
前室2	経食道超音波装置	1	
人工心肺準備室	左心バイパスシステム	2	
薬剤室	薬剤用冷蔵庫	1	薬剤保管用冷蔵庫
薬剤室	セーフラベルシステム	1	
4F器材室	VISERA ELITE III ビデオシステムセンター	1	
4F器材室	VISERA ELITE III 高輝度光源装置	1	
4F器材室	電動式骨手術器械	1	

施設名	器機名称	台数	備考
4F器材室	電気メス サージマックスプラス	1	
4F器材室	BMC RFジェネレーターII	1	
4F器材室	Thermal Robo	1	
6F器材室	Air Seal 内視鏡用送気送水装置	1	
器材整備室	除細動装置	1	
OR8	無影灯(手術用照明器)	2	
OR8	手術台	1	
OR8	カールストルツSPIESカメラシステム(光源装置、カメラscope、モニター等一式)	1	
OR8	電気メス	1	
OR8	麻酔器	1	
OR8	生体情報モニタ	1	
OR8	セーフラベルシステム	1	
OR8	非侵襲式DVT予防システム	1	
OR8	患者加温システム	1	
OR8	超音波手術システム	1	
OR8	保冷庫	1	
OR8	保温庫	1	
OR9	無影灯(手術用照明器)	2	
OR9	手術台	1	
OR9	カールストルツSPIESカメラシステム(光源装置、カメラscope、モニター等一式)	1	
OR9	電気メス	1	
OR9	麻酔器	1	
OR9	生体情報モニタ	1	
OR9	セーフラベルシステム	1	
OR9	非侵襲式DVT予防システム	1	
OR9	患者加温システム	1	
OR9	超音波手術システム	1	
OR9	保冷庫	1	
OR9	保温庫	1	
OR10	無影灯(手術用照明器)	2	
OR10	手術台	1	
OR10	カールストルツカメラシステム(光源装置、カメラscope、モニター等一式)	1	
OR10	電気メス	1	
OR10	麻酔器	1	
OR10	生体情報モニタ	1	
OR10	セーフラベルシステム	1	
OR10	非侵襲式DVT予防システム	1	
OR10	患者加温システム	1	
OR10	保冷庫	1	
OR10	保温庫	1	
6F手術ホール	手洗い装置 3人用	1	
6F手術ホール	手洗い装置 2人用	1	
6F手術ホール	低温インキュベータ	2	輸液加温用保温庫
6F手術ホール	除細動器ベーシング付き	2	除細動装置
6F手術ホール	汎用超音波画像診断装置	2	
6F手術ホール	血ガス装置(RP500)	1	
6F薬剤室	薬剤用冷蔵庫	1	薬剤保管用冷蔵庫
4F	X線ポータブル装置	1	
4F	外科用イメージ	2	
6F	X線ポータブル装置	1	

(別添1)

手術室機器一覧

川崎幸病院

施設名	器機名称	台数	備考
6F	外科用イメージ	1	

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証す書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
1	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
2	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
3	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
4	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
5	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
6	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
7	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
8	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
9	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
10	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
11	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
12	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
13	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
14	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
15	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
16	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
17	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
18	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
19	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
20	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
21	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
22	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
23	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
24	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
25	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
26	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
27	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
28	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
29	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
30	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
31	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
32	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
33	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
34	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
35	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
36	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
37	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
38	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
39	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
40	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
41	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
42	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
43	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
44	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
45	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
46	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
47	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
48	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
49	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
50	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
51	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
52	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
53	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
54	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
55	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
56	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
57	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
58	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
59	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
60	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
61	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
62	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
63	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
64	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
65	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
66	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
67	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
68	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
69	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
70	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
71	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
72	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
73	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
74	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
75	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
76	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
77	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
78	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
79	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
80	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
81	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
83	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
82	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
84	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
85	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
86	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
87	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
88	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
89	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
90	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
91	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
92	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
93	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
94	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
95	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
96	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
97	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
98	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
99	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
100	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
101	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
102	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
103	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
104	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
105	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
106	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
107	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
108	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
109	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
110	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
111	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
112	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
113	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
114	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
115	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
116	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
117	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
118	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
119	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
120	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
121	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
122	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
123	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
124	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
125	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
126	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
127	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
128	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
129	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
130	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	
131	臨床工学技士		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	CE科科長
132	臨床工学技士		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	副科長
133	臨床工学技士		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	CE科主任
134	臨床工学技士		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	CE科主任
135	臨床工学技士		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	CE科主任
136	臨床工学技士		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	CE科主任
137	臨床工学技士		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	CE科主任
138~ 163	臨床工学技士	その他常勤 26名	常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	CE科
164	放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	放射線科科長
165	放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	放射線科副科長
166	放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	放射線科副科長
167	放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	放射線科主任
168	放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	放射線科主任

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
169～ 203	放射線技師	その他常勤 35名	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	放射線科
204	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	検査科科长
205	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	生理検査室室長
206	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	検体検査室副室長 兼 病理検査室副室長
207	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	内視鏡室副室長
208	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	検査科主任
209	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	検査科主任
210	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	検査科主任
211	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	検査科主任
212	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	検査科主任
213～ 245	臨床検査技師	その他常勤 33名	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	検査科
246	救急救命士		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	EMT科科长
247	救急救命士		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	EMT科副科長
248	救急救命士		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	EMT科主任
249	救急救命士		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	EMT科主任
250～ 269	救急救命士	その他常勤 20名	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	EMT科
270	薬剤師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	薬剤部科長
271	薬剤師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	薬剤部主任

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
272	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	薬剤部主任
273	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	薬剤部主任
274	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	薬剤部主任
275~ 304	薬剤師	その他常勤 30名	常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	薬剤部
305~ 306	薬剤師	その他非常勤 2名	常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	薬剤部
307	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	救急外来科長
308	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	救急外来主任
309	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	救急外来主任
310	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	救急外来主任
311	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	救急外来主任
312~ 356	看護師	その他常勤 45名	常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	救急外来
357~ 360	准看護師	その他常勤 4名	常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	救急外来
361	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	内視鏡主任
362~ 371	看護師	その他常勤 10名	常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	内視鏡
372	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	手術室科長
373	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	手術室主任
374	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	手術室主任
375	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	8:30~17:00 17:00~8:30	手術室主任

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
376～ 426	看護師	その他常勤 51名	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	手術室
427	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	ICU科長
428	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	ICU主任
429	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	ICU主任
430	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	ICU主任
431～ 457	看護師	その他常勤 27名	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	ICU
458	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	ACU科長
459	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	ACU副科長
460	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	ACU主任
461～ 480	看護師	その他常勤 20名	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	ACU
481～ 483	看護師	その他非常勤 3名	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	ACU
484	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	CCU科長
485	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	CCU主任
486	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	CCU主任
487～ 513	看護師	その他常勤 27名	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	CCU
514～ 515	看護師	その他非常勤 2名	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	CCU
516	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	SCU主任
517～ 534	看護師	その他常勤 18名	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30～17:00 17:00～8:30	SCU

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

検査

- ・MRI - 496件 ・CT - 580件
- ・上部消化管内視鏡 - 635件 ・下部消化管内視鏡 - 534件
- ・UCG(心エコー) - 102件 ・その他エコー(甲状腺や腹部など) - 284件
- ・その他(注腸・MDL・心電図・ホルター心電図・TMT・脳波・スパイロ) - 0件

医療機関延べ数 2,631件 (内開設者と直接関係のない医療機関延べ数 2,631件)

共同利用に係る病床利用率 0.02% (利用日数 21日)

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

設備

講義室、研究室、図書室、相談室2、医薬品情報管理室

器機及び器具

CT(2階・3階)2台、MRI2台、内視鏡、エコー等検査機器

病床

- ・8階805号室(6床のうち1床)
- ・8階825号室(6床のうち1床)
- ・9階905号室(6床のうち1床)
- ・9階925号室(6床のうち1床)
- ・10階1004号室(6床のうち1床)

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規定の有無 有 無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名: 小川 千尋

職種: 事務部 地域医療連携室 主任

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別添 2				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5 床
--------------	-----

施設・設備等の共同利用に関する規定

平成 25 年 1 月 1 日 制定

(趣旨)

第 1 条 この規定は、川崎幸病院（以下「本院」という。）の施設・設備を、地域の医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療従事者が診療、研究又は研修の為に利用することについて必要な事項を定めるものである。

(利用者)

第 2 条 本院の施設・設備を利用できる者（以下「利用者」という。）は、本院の登録医制度に登録した医療機関を開設する医師及び歯科医師とする。

2 川崎南部医療圏において、医師、歯科医師、薬剤師、看護師などが組織する団体の構成員は、団体の代表者の依頼により前項に定める利用者としみなす。

(施設・設備)

第 3 条 本院の施設・設備のうち共同利用に供されるものは、別表 1 に定める範囲とし、診療、研究、研修などの目的で利用されるものとする。

(利用手続き)

第 4 条 本院の施設・設備を利用しようとするものは、所定の様式に管理者に申請書を提出し、あらかじめ許可を得るものとする。

2 本院の器機および器具を利用しようとするものは、オープン検査として受付又は地域医療連携室に連絡し事前予約の上、事前に診療情報提供書（患者検査用）を送付する。FAX による送信も可とする。

(担当者)

第 5 条 本院の施設・設備を共同利用する医療機関との連絡・調整、共同利用に関する協議及び情報提供など、制度の円滑な運営のために本院の地域医療連携室に担当者を置く。

2 共同利用に関わる担当責任者は、本院の地域医療連携室室長の職にあるものとする。

(共同利用に関する協議)

第 6 条 本院の施設・設備の有効かつ円滑な共同利用を推進するために必要な事項は、地域医療支援病院運営委員会において協議し、決定されるものとする。

附 則

この規定は、平成 25 年 1 月 1 日から施行する。

別表1 共同利用の範囲

設備	
講義室、研究室、図書室、相談室2、医薬品情報管理室	
器機及び器具	
CT、MRI、内視鏡、エコー	
病床	
・8階804号室(4床のうち1床)	・8階824号室(4床のうち1床)
・9階904号室(4床のうち1床)	・9階924号室(4床のうち1床)
・10階1004号室(6床のうち1床)	

川崎幸病院・施設共同利用申請書・許可書

利用施設名		「 」		使用申請書	
使用者（団体）名			責任者名		
住所			電話	()	
			FAX	()	
使用日	年	月	日	()	
使用時間	午前・午後	時	分	～	午前・午後 時 分
使用目的					
参加人数 約 名					
その他					
プロジェクター、マイク等の借用を希望される場合は、予めお申し出下さい。					
使用許可書					
上記申請による、本院「 」の使用を許可します。					
年 月 日					
社会医療法人財団石心会 川崎幸病院 地域医療連携室長					

※本申込書は、FAX044-540-3712でお送り頂いても結構です。

川崎市登録医名簿

Table with columns: 医療機関名称, 登録医, 郵便番号, 住所, 主たる診療科, 地域医療支援病院開業者と経営上の関係, 種別. Contains 100 rows of medical institution and doctor information.

川崎市医師会名簿

Table listing medical practitioners with columns for number, name, address, phone, hospital/clinic, and specialty. Includes entries like 96 安土産院, 97 市立野口 とうたクリニック, etc.

川崎市登録医名簿

Table with columns for registration number, name, address, specialty, and hospital name. The table lists 291 registered medical professionals in Kawasaki City, including their names, addresses, and the types of clinics they are registered at.

川崎市登録医名簿

292	栲原医院	栲原 啓一	212-0054	川崎市幸区小倉3-23-4	内科/循環器科/腎臓科	無	診療所
293	パークシティクリニック	大森 慎太郎	212-0054	川崎市幸区小倉1-1パークシティ新川崎クリニック棟217	内科/胃腸科/小児科/外科/肛門科/放射線科	無	診療所
294	川崎やまぎクリニック	林 昭夫	212-0054	川崎市幸区小倉5-5-23 1階	内科	無	診療所
295	井田南科クリニック	井田 浩夫	212-0055	川崎市幸区南加瀬5-16-7	内科	無	診療所
296	浅井眼科医院	浅井 英子	212-0055	川崎市幸区南加瀬3-3-27	眼科	無	診療所
297	鎌田医院	鎌田 健司	212-0055	川崎市幸区南加瀬4-10-2	内科/循環器科/小児科	無	診療所
298	南加瀬ファミリークリニック	滝澤 憲一	212-0055	川崎市幸区南加瀬2-6-8南加瀬メディカルモール2F	その他	無	診療所
299	かい小児科・内科・耳鼻咽喉科医院	坂本 園子	212-0055	川崎市幸区南加瀬3-25-1	内科/小児科/耳鼻咽喉科	無	診療所
300	南加瀬らしい整形外科クリニック	白井 利明	212-0055	川崎市幸区南加瀬2-6-8南加瀬メディカルモール3階	リウマチ科/整形外科/リハビリテーション科	無	診療所
301	生駒クリニック	生駒 光博	212-0055	川崎市幸区南加瀬4-27-6	皮膚科/外科/整形外科/皮膚科/肛門科/リハビリテーション科	無	診療所
302	川崎南部在宅診療所	中村 努	212-0055	川崎市幸区南加瀬2-8-15新川崎ロイヤルパレス1階-6	内科/精神科	無	診療所
303	うちやま南加瀬クリニック内科・内視鏡内科	内山 崇	212-0055	川崎市幸区南加瀬3丁目5番3号トキワクリニック2階	内科/消化器科/結核病科/内視鏡	無	診療所
304	メディ在宅クリニック	高橋 保正	212-0056	川崎市幸区矢上2-7	内科/在宅医療	無	診療所
305	高取内科医院	高取 正樹	212-0056	川崎市幸区矢上13-6	内科/消化器科/小児科	無	診療所
306	安原内科医院	安原 洋	212-0057	川崎市幸区北加瀬1-8-5-102	産科	無	診療所
307	高橋クリニック	高橋 薫	212-0057	川崎市幸区北加瀬2-7-20	内科/小児科/皮膚科	無	診療所
308	新川崎むらせ内科循環器内科	村瀬 謙彦	212-0057	川崎市幸区北加瀬2-11-32コートガーデン新川崎SOUTH棟1階	内科/循環器科	無	診療所
309	ひげうち歯科医院	堀内 宏光	212-0057	川崎市幸区北加瀬1-17-2	歯科/小児歯科/訪問歯科	無	診療所
310	赤石歯科クリニック	赤石 芳博	212-0058	川崎市幸区鹿島田1-9-15 大沢ビル1F	歯科/小児歯科	無	診療所
311	ステラクリニック	塚本 利雄	212-0058	川崎市幸区鹿島田1-8-33 はとりビル1F	産科/小児科/精神科	無	診療所
312	宮坂歯科医院	宮坂 和弘	212-0058	川崎市幸区鹿島田1-1-5 3F	その他	無	診療所
313	新川崎こびきウィメンズクリニック	木挽 真悠	212-0058	川崎市幸区鹿島田1-8-33 はとりビル2F	婦人科	無	診療所
314	はとりクリニック	羽島 裕	212-0058	川崎市幸区鹿島田1-8-33 はとりビル3F	内科/呼吸器科/消化器科/循環器科	無	診療所
315	新川崎耳鼻咽喉科医院	庄司 棧	212-0058	川崎市幸区鹿島田2-24-11	耳鼻咽喉科	無	診療所
316	白立薬師 精神神経システム社 新川崎大森保健管理センター	根本 博	212-0058	川崎市幸区鹿島田1-1-2	内科/産科	無	その他
317	富士通株式会社 健康推進本部 新川崎健康推進センター	佐藤 祐司	212-8510	川崎市幸区新小倉1-1富士通新川崎テクノビジネススクエア内	産科	無	その他
318	東京パピルス・システムズ株式会社 牛島野システムセンター 健康支援センター	辻村 祥代	212-8520	川崎市幸区堀川町580-1	産科	無	その他
319	キヤノン株式会社 矢向事業所 健康支援室	二担当	212-8530	川崎市幸区塚越3-451	産科	無	その他
320	東芝川崎診療所	竹永 秀明	212-8585	川崎市幸区堀川町72-34	その他	無	その他
321	キヤノン株式会社 川崎事業所	茂田 美穂	212-8602	川崎市幸区柳町70-1	産科	無	その他
322	キヤノン川崎診療所	松島 雅人	212-8602	川崎市幸区柳町70-1	内科/産科	無	診療所
323	鈴木医院	鈴木 宗紀	213-0001	川崎市高津区溝口2-18-46	内科/胃腸科	無	診療所
324	溝の口駅前皮膚科	玉城 有紀	213-0001	川崎市高津区溝口2-9-12マルヒロビル6-2階	皮膚科	無	診療所
325	住永クリニック	住永 雅司	213-0001	川崎市高津区溝口2-6-26 アズマヤ茶楼ビル2階	内科/透視科	無	診療所
326	田岡二子クリニック	山岡 桂太	213-0001	川崎市高津区溝口2-16-5アイビー溝の口ビル2階	内科/心療内科/精神科/小児科/外科/整形外科/皮膚科	無	診療所
327	川崎高津診療所	松井 英男	213-0001	川崎市高津区溝口4-1-3Tビルディング4F	内科/外科/皮膚科	無	診療所
328	二子クリニック	山田 恭司	213-0002	川崎市高津区二子1-11-15	内科/消化器科/外科/肛門科	無	診療所
329	レディースクリニック溝の口	熊澤 啓益	213-0011	川崎市高津区久木3-3-3ザ・344ビル2階	婦人科	無	診療所
330	あおば内科クリニック	難波 康夫	213-0015	川崎市高津区根ヶ谷6-2-8	内科/呼吸器科/循環器科/アレルギー科	無	診療所
331	いずみ泌尿器科皮膚科	泉 博一	213-0022	川崎市高津区千年301-1-203ランドコスモ千歳203	皮膚科/泌尿器科	無	診療所
332	久地さとう医院	佐藤 浩則	213-0031	川崎市高津区宇奈根673-5	内科/脳神経内科/皮膚科	無	診療所
333	松岡クリニック	松岡 道夫	213-0033	川崎市高津区下作延2-35-1 スペースアミニティ根ヶ谷2階	内科/胃腸科/小児科	無	診療所
334	國島医院	國島 友之	213-0033	川崎市高津区下作延3-22-7	内科/呼吸器科/消化器科/循環器科/泌尿器科/小児科	無	診療所
335	津田山クリニック	横山 謙	213-0033	川崎市高津区下作延6-4-1	内科/外科	無	診療所
336	橋クリニック	野中 勇志	213-0033	川崎市高津区下作延2-4-6溝口鈴木歯科ビル2階	内科/消化器科/緩和ケア内科/外科	無	診療所
337	メディックスクリニック溝の口	南 隆彦	213-0033	川崎市高津区下作延5-11-12	内科/総合診療科/呼吸器科/消化器科/アレルギー科	無	診療所
338	中野島診療所	高橋 伸之	214-0012	川崎市多摩区中野島4-9-1	内科/小児科/整形外科/皮膚科/眼科	無	診療所
339	たま耳鼻咽喉科	及川 真生	214-0014	川崎市多摩区金戸1842M's core 1F	アレルギー科/耳鼻咽喉科	無	診療所
340	かえでの風 たま・かわさき	宮本 謙一	214-0034	川崎市多摩区三田1-8-9グレイスイズ106号室	内科/呼吸器科/緩和ケア内科	無	診療所
341	水上内科医院	水上 純一	214-0037	川崎市多摩区西生田3-9-26E/ルビル2階	内科	無	診療所
342	さくらクリニック	岡村 弘次郎	215-0004	川崎市麻生区万福寺3-2-1	内科/整形外科/皮膚科	無	診療所
343	梶野メディカルクリニック	梶野 誠	215-0018	川崎市麻生区王禅寺東3-26-6王禅寺メディカル1F	内科/消化器科/肛門科	無	診療所
344	青野診療所	岩崎 功明	216-0004	川崎市宮前区鷺沼1-11-6鷺沼第一ビル406	内科/老年内科/老年精神科/消化器科/循環器科/整形外科/皮膚科	無	診療所
345	宮前平健康クリニック	出川 寿一	216-0007	川崎市宮前区小台2-5-2宮前平ハイツ2階	内科/消化器科/外科/透視科	無	診療所
346	富岡台 新田整形外科	新田 浩史	216-0033	川崎市宮前区富岡2-1-2 4F6F	整形外科	無	診療所

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

2022/4/2	1NEW ERA循環器治療Webカンファレンス経形-左心耳閉鎖術 (WATCHMAN) の真の有用性とその意義とは？	Web配信167名
2022/6/3	Next Generation Symposium in Spring川崎幸病院におけるSHDカンファレンスへの取り組み	Web配信49名
2022/6/13	心臓弁膜症UP to date webセミナー重症大動脈弁狭窄症に対するTAVIの適応拡大と今後の展望	Web配信31名
2022/7/14	川崎幸病院_地域連携イベント_心不全治療 ~MitraClip"の取り組みと今後の展望~	Web配信24名
2022/9/9	おせっかいおばさんのミニ講座 今こそ知りたい慢性腎臓病の話~支援者がおさえておきたいポイント~	Web配信47名
2022/9/13	NEW ERA循環器治療Webカンファレンス 重症大動脈弁狭窄症のカテーテル治療TAVI~慢性透析患者への適応拡大を踏まえて~	Web配信42名
2022/9/29	おせっかいおばさんのミニ講座よくわかる・すっきりわかる・気になる パーキンソン病のおはなし	Web配信51名
2022/10/20	神奈川AF Management seminar	Web配信22名
2022/10/31	おせっかいおばさんのミニ講座 今こそ知りたい、腎臓病の治療選択	Web配信22名
2022/11/21	心臓弁膜症UP to date webセミナー 重症大動脈弁狭窄症の診断と治療 -TAVIと抗血栓療法-	Web配信33名
2022/11/30	おせっかいおばさんのミニ講座 足と靴と歩行の話	Web配信24名
2023/3/28	ネットワーク・これ幸い 災害対応のポイント ミューザ川崎市民交流室	18名

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	12回
(2) (1) の合計研修者数	530 人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有 無
- イ 研修委員会設置の有無 有 無
- ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
山本 晋	医師	心臓血管外科(大動脈外科)	院長	36 年	
宇田 晋	医師	腎臓内科	主任部長	35 年	
大前 芳男	医師	消化器内科	部長	25 年	
高山 涉	医師	麻酔科	部長	20 年	
後藤 学	医師	外科	副院長	33 年	
壺井 祥史	医師	脳神経外科	主任部長	21 年	

研修指導者氏名	職 種	診療科	役職等	臨床経験数	特記事項
藤野 昇三	医師	呼吸器外科	副院長	43 年	教育責任者
鈴木 理仁	医師	泌尿器科	部長	32 年	
長谷川 明俊	医師	婦人科	部長	23 年	
佐藤 政延	臨床検査技師	検査科	部長	33 年	
長澤 洋一	臨床工学技士	CE科	副部長	30 年	
八馬 豊	臨床工学技士	CE科	副科長	19 年	
袴田 文義	放射線技師	放射線科	科長	28 年	
樋口 愛子	薬剤師	薬剤部	科長	17 年	
浅田 浩明	理学療法士	リハビリテーション科	副部長	13 年	
中田 貴也	社会福祉士	医療相談科	主任	12 年	
佐野 真由子	管理栄養士	栄養科	主任	15 年	
佐藤 久美子	看護師	看護部	副院長	37 年	
鈴木 和恵	看護師	看護部	副部長	32 年	
丸田 恵美	看護師	看護部	副部長	29 年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設 備 概 要
講義室	150.1㎡	椅子、机、スクリーン、プロジェクター、ホワイトボード 音響設備など、収容人数120名
研究室	42.8㎡	椅子、机、スクリーン、プロジェクター、ホワイトボード 収容人数30名
図書室	32.2㎡	椅子、机、蔵書、インターネット端末 収容人数5名
相談室2	6.8㎡	椅子・机 収容人数4名

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	山本 晋 (管理者)
管理担当者氏名	植田宏幸 (事務部長)、安齊克也 (事務部副部長) 小川千尋 (地域医療連携室主任) 大和田香織 (診療情報管理室副課長)

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		診療情報管理室 ※電子カルテにて一括管理 (一部紙カルテ保管あり)	同一永久一元番号による中央保管を原則 診断名はICD-10 手術式はICD-9-CM 病理診断はICD-0
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	/
	救急医療の提供の実績	診療情報管理室	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携室	
	閲覧実績	事務管理室	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	山本 晋 (管理者)
閲覧担当者氏名	植田宏幸 (事務部長)、安齊克也 (事務部副部長) 小川千尋 (地域医療連携室主任) 大和田香織 (診療情報管理室副課長)
閲覧の求めに応じる場所	相談室2
閲覧の手続の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川崎幸病院の管理、運営に係る書記録の閲覧に関する規定 (別添 3-1) ・ 石心会川崎幸病院における診療に係る諸記録の閲覧に関する規程 (別添 3-2) ・ 石心会川崎幸病院における「診療録管理規定」 (別添 3-3) ・ 申請用紙 (別添 3-4)

前年度の総閲覧件数		0 件
閲覧者別	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

川崎幸病院の管理、運営に係る諸記録の閲覧に関する規定

平成 25 年 10 月 1 日 改定

(趣旨)

第 1 条 この規定は、川崎幸病院（以下「本院」という。）の管理及び運営に関する諸記録の閲覧に関し、必要な事項を定めるものとする。

(閲覧)

第 2 条 別表に定める病院の管理及び運営に関する諸記録（以下「諸記録」という。）の閲覧を請求できる者は、本院に患者を紹介しようとする医師及び歯科医師とする。

2 諸記録の閲覧を請求しようとする者（以下「閲覧請求者」という。）は「診療ならびに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧申請書」により第 3 条に定める閲覧の責任者に（以下「閲覧責任者」という。）で申し出を行い、許可を得なければならない。

3 閲覧責任者は、諸記録の閲覧が患者の秘密を害する恐れがある場合は、これを拒否することができる。

4 閲覧責任者は、閲覧の請求を拒否した場合は、その旨を閲覧請求者に通告しなければならない。

(閲覧責任者等)

第 3 条 諸記録の閲覧に関する責任者及び担当者を置く。

2 閲覧責任者は、管理者の職にある者をもって充てる。

3 閲覧担当者は、総務課長の職にある者をもって充てる。

(閲覧の場所)

第 4 条 諸記録の閲覧の求めに応じる場所は、本院相談室 2 とする。

(個人情報保護)

第 5 条 諸記録の閲覧に関し、本院の個人情報保護方針に準ずる。

附 則

この規定は、平成 25 年 1 月 1 日から施行する。

別表（第 2 条関係）

共同利用の実績
救急医療の提供の実績
地域医療の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績
閲覧の実績
紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿

石心会川崎幸病院における診療に係る諸記録の閲覧に関する規程

平成 25 年 1 月 1 日 制定

《目的》

第 1 条 この規程は、石心会川崎幸病院（以下「本院」という。）の診療に関する諸記録の閲覧に関し、必要な条項を定めるものとする。

《閲覧》

第 2 条 本院の診療に関する諸記録（以下「諸記録」という。）の閲覧を請求できる者は、本院に患者を紹介しようとする医師及び歯科医師とする。

2 閲覧の請求をしようとする者（以下「閲覧請求者」という。）は、「診療ならびに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧申請書」により第 4 条に定める閲覧の責任者（以下「閲覧責任者」という。）に申し出を行い、許可を得なければならない。

3 閲覧責任者は、諸記録の閲覧が患者の秘密を害する恐れがある場合は、これを拒否することができる。

4 閲覧責任者は、諸記録の閲覧を拒否した場合は、その旨を閲覧請求者に通告しなければならない。

《閲覧の対象とする諸記録》

第 3 条 閲覧に供せられる診療に関する諸記録は、次に定めるものとする。

対象期間は、原則として最終来院日または最終退院日より遡って 5 年間とする。

(1) 診療録

(2) 看護記録

(3) 処方箋検査記録

(4) 検査結果報告書

(5) フィルム・デジタル画像

(6) その他、診療を目的として作成または取得した診療情報および記録

《閲覧の責任者》

第 4 条 諸記録の閲覧に関する責任者および担当者を置く。

2 閲覧の責任者は、管理者の職にある者をもって充てる。

3 閲覧担当者は、診療情報管理室長（室長不在時主任）の職にある者をもって充てる。

《閲覧の場所》

第 5 条 諸記録の閲覧の求めに応じる場所は、本院相談室とする。

《個人情報保護》

第 6 条 諸記録の閲覧に際し、本院の個人情報保護方針に準ずる。

附則 この規程は、平成 25 年 1 月 1 日から施行する。

診療記録管理規定

平成12年 7月 1日制定
平成17年 4月 1日制定
平成21年11月 1日改定
平成26年 1月10日改定
平成28年11月25日改定
平成30年 9月 1日改定
2020年 8月27日改定
2022年 7月22日改定

第1条(目的)

本規定は、川崎幸病院の診療記録の適切な管理ならびに運用を図ることを目的とする。

第2条(定義)

診療記録とは、外来診療録および入院診療録をいう。

この規定における診療記録とは、以下の記録をいう。

医師診療記録、医師指示記録、放射線結果報告書、検査結果報告書、病理検査報告書、退院時
要約、手術記録、同意書、麻酔記録、剖検記録、経過表、看護記録等。

第3条(記載規定)

診療記録の記載は、正確かつ明瞭に省略することなく行われなければならない。

また、診療記録用紙に記載されている諸項目はもれなく記入することが必要である。

明らかに記入が不要である場合には、そのことが明確になるように項目内に斜線を引く等の対応を行う。

診療記録の書式(共通・専用共)は、帳票委員会の承認を得たものでなければならない。

書式を新たに作成、または内容を変更する場合にも、関連部門と調整の上、帳票委員会の承認を得なければならない。

それぞれの診療記録は必ず所定の書式で作成し、医師診療記録は2号用紙に記載する。

※処置は2号用紙に記載し、手術は手術記録、検査は結果報告書を作成する。

処置または手術の判断は各診療科が行う。観血的検査は記録を作成する。

※手術には血管内治療も含まれる。

第4条(守秘義務)

当法人職員は、診療記録が医療行為のすべてを記録するものである事を認識し、患者の利益が損なわれないように、秘密保持につとめる。

第5条(情報提供)

診療記録管理に携わる職員は、診療情報管理の煩雑さからくる弊害をなくし、より良い医療情報の提供を行わなければならない。

第6条(利用対象者)

貸し出し対象者は、当法人の職員とする。

第7条(貸し出し時間)

診療録の貸し出し時間は、原則として就業時間内とする。

平日・土曜日・祝祭日 8:30～17:00

日曜日 基本的に貸し出さない

第8条(貸し出し期間)

貸し出し期間は、使用目的により定める。

- ・診療 1日間
- ・書類作成 7日間
- ・退院サマリー作成 14日間
- ・学会等準備 14日間
- ・前回入院診療録 退院時まで

上記以外の目的による貸し出し期間は、別途相談とする。

第9条(督促)

貸し出し期間を過ぎても未返却の場合には、その都度督促する。

第10条(延長)

貸し出し期間を延長する場合は、別途、延長の手続きをとることとする。
延長方法は、「カルテ貸出しマニュアル-貸出期間延長」に準じる。

第11条(又貸しの禁止)

貸し出しを受けた職員が、借りた診療録を別の職員に又貸しすることを禁じる。

第12条(報告)

上記、第9条、第10条および第11条に違反する者については、診療情報管理委員会等に定期的に報告するものとする。

第13条(外来診療録貸出方法)

外来診療録管理・貸出方法は、「カルテ貸出しマニュアル」に準じる。
但し、平成16年2月より電子カルテシステムが稼働したため、それ以前の紙の診療録が対象である。

第14条(入院診療録貸出方法)

入院診療録の管理・貸出方法は、「カルテ貸出しマニュアル」に準じる。
但し、平成30年9月より電子カルテシステムが稼働したため、それ以前の紙の診療録が対象である。

第15条(院外貸出方法)

診療録院外貸し出しは、診療情報管理室が窓口となる。
院外機関より貸出依頼書等が届いたら、確認後、担当医、診療情報管理室および診療情報管理委員長または病院長の承認を受け、所定の用紙に必要事項を記載し、貸し出しを行う。
但し、当該患者本人の同意を得るものとする。

第16条(禁止事項)

- 1.院外持ち出しは禁止する(第15条は例外とする)。
但し、学会発表や講演会等の場合、診療録を始めとする患者情報を匿名化して院外に持ち出す場合は、所定の申請用紙に必要事項を記載し、病院安全管理部長および病院長の決済を持って、持出し者の責任で行う。
- 2.「カルテ貸出しマニュアル」に準じない貸し出しは禁止する。

第17条(保管)

1.保管期間

- 診療録の保管期間は、開院時より期限なしとする。
外来診療録(法定期間は最終診療日より5年間)
入院診療録(法定期間は退院日より5年間)

2.保管場所

院内及び院外倉庫内所定の保管場所

社会医療法人財団石心会
川崎幸病院
診療情報管理委員会

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧申請書

_____年__月__日

社会医療法人財団石心会

川崎幸病院 院長 山本 晋 殿

私は、貴院が保有する下記の診療に関する諸記録、並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧をしたく申請いたします。

診療に関する諸記録の閲覧			
診療情報の場合 開示を希望する 患者氏名等	フリガナ 患者氏名		
	ID 番号		
	住 所		
	生年月日		
開示を希望する 記録等 (該当するものの 番号を○で囲む)	情報の種類	診察日・部位等	謄写
	1 診療記録のすべて		
	2 診療録		
	3 検査記録・検査成績表		
	4 エックス線写真等		
	5 看護記録		
	6 処方箋		
7			
面談・作成	<input type="checkbox"/> 医師による説明		<input type="checkbox"/> 要約書交付
病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧 (閲覧希望の□に✓)			
<input type="checkbox"/> 共同利用の実績		<input type="checkbox"/> 地域の医療従事者の資質の向上を 図るための研修の実績	
<input type="checkbox"/> 救急医療の提供の実績		<input type="checkbox"/> 紹介患者に対する医療提供及び他 の病院又は診療所に対する紹介の 実績の数を明らかにする帳簿	
<input type="checkbox"/> 閲覧の実績			

請求者 医療機関名 _____
住 所 _____
代表者名 _____ 印
電話番号 _____

*閲覧川崎幸病院の個人情報保護方針に準ずる。開示する情報は重要な個人情報ですので、取り扱いには充分ご注意ください

院 長		閲覧担当者

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧許可書

閲覧請求者

様

年 月 日付けで閲覧申請があった、診療並びに病院の
管理及び運営に関する諸記録について閲覧を許可します。

但し、閲覧の範囲については添付の閲覧申請書写しを参照。

添付：診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧許可申請書写し

社会医療法人財団石心会

川崎幸病院 院長 山本晋

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4 回	
委員会における議論の概要		
<ul style="list-style-type: none">・ 第38回 地域医療支援病院運営委員会 令和4年6月6日（月）オンライン開催 議事録（別添4-1）・ 第39回 地域医療支援病院運営委員会 令和4年9月13日（月）オンライン開催 議事録（別添4-2）・ 第40回 地域医療支援病院運営委員会 令和4年12月6日（月）オンライン開催 議事録（別添4-3）・ 第41回 地域医療支援病院運営委員会 令和5年3月7日（火）オンライン開催 議事録（別添4-4）		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

川崎幸病院 第 38 回地域医療支援病院運営委員会議事録

1.日 時：2022 年 6 月 6 日（月）18:00～

2.場 所：オンライン開催（Teams による）

3.出席者：〈順不同・敬称略〉A・C・D・E・F・G

病院同席者：Y・Z・S・U・W・K・O・T・X（記録）

4.議 事

第 1 号議案：第 37 回会議議事録確定

(U) ≪資料説明≫配布の通り第 37 回運営委員会議事録を確定したくご承認頂きたい。

(一同) 異議なし。

第 2 号議案：登録医の状況

(U) ≪資料説明≫3 月末現在、登録医療機関数は 637 件（±0 件）、登録医師数は 783 名（±0 件）となった。

(一同) 異議なし。

第 3 号議案：共同利用の状況

(U) ≪資料説明≫4 月-3 月実績は昨年同時期比、全体+266 件、内訳 MRI+118 件、CT-45 件、胃カメラ+72 件、大腸カメラ+35 件、エコー+85 件、心エコー+1 件となった。昨年同期間と比較して件数は若干の増加傾向にある。2020 年度はコロナ感染症が始まり、外来を受け入れられない状態が続いたため検査件数がかなり減少した。2021 年度はコロナのピークが数回あったが、ゾーニングを行うことでオープン検査を実施した。

(D) CT が減少し MRI が増加しているが、CT が他の検査へ移行したのか。

(U) CT は期間中に機器の入替を行った関係で若干の件数減少に繋がった。但し、件数の増加についての要因は医療環境ではないと考えられる。

(一同) 異議なし。

第 4 号議案：救急医療の状況

(U) ≪資料説明≫2021 年度 4 月-3 月の救急車受入実績は 9,943 件。2017 年度の 1 万件の受け入れ後は若干の減少傾向にあったが、2021 年度は副院長を中心に救急部の再編成を行い、新型コロナウイルス感染症の疑い患者や陽性患者が多くいる中で院内の受け入れ態勢を構築し、地域の救急医療の受け入れに貢献したと考えている。コロナの第 5 波の発生した 7 月から 8 月の段階で、1 ヶ月で 1,000 件を超える救急の受け入れがあり、1 月も第 6 波の始まり頃に受け入れ件数が 1,068 件となり、コロナ禍での救急医療の体制維持を行うことが出来た。救急車の受け入れ後入院する件数の推移について、当院では駐車スペースにプレハブを設置し、そこでコロナ陽性患者の受け入れを行っていた。実際に 2 月には 24 件、3 月に

6 件のコロナ陽性者の入院受け入れを行った。医療圏別には 10 年前と比較すると横浜市鶴見区からの搬送件数が増加している。2012 年度の比率としては、川崎市南部の受入件数は全体の 68%と現在と変化はないが、当時の川崎市北部は救急医療の体制が整っておらず、受け入れ件数全体の 10%川崎市北部が占めていた。現在は北部の救急体制が整ったことにより、受け入れ件数の割合は減少している。一方で、鶴見区及び横浜市の受け入れの割合は 2021 年度の合計が 30%に迫る件数となっている。隊別救急受入数は 2020 年度と 2021 年度を比較しても大きな差はないが、件数としては 2,800 件の増加がみられる。診療科別には、昨年度と比較して大きな割合の変化はないが、全体の件数が増加している。前年比として内科の割合が増加傾向にある。内科疾患の受け入れについては、2021 年度より各診療科で分担して受け入れを行っている。

(C) 令和 4 年 1 月 1 日から 5 月 31 日までの統計資料及び一部速報値より、川崎市全体の救急搬送件数は 25,840 件であり、そのうち幸消防署の救急隊 4 隊が搬送したのは 4409 件であった。そのうち、1,678 件が川崎幸病院での受け入れとなった。次に救急隊の現場滞在時間については、令和 4 年の 2 月に平均滞在時間が 27 分台のピークを迎え、以降は 5 月中に市内全体で 23 分台となり、幸消防署の救急隊では 22 分台の短縮傾向となった。そのうち、幸消防署の救急隊の搬送先の 38%が川崎幸病院となっており、川崎幸病院での対応が救急隊の現場滞在時間の短縮に繋がっていると考えられる。

(一同) 異議なし。

第 5 号議案：紹介率・逆紹介率

(U) ≪資料説明≫2021 年度は紹介率が 72%、逆紹介率が 134%となった。一時期はコロナの第 5 波の影響で紹介率が 50%台になった時期があったが、数値も回復し現在は地域医療支援病院の基準を満たしている。

(一同) 異議なし。

第 6 号議案：医療従事者向け研修実施状況および予定

(U) ≪資料説明≫2021 年度における実施状況については研修を合計 20 回実施している。コロナの影響によりウェブ開催が主体となってきているが、2022 年度は実地開催を行うべく検討している。

(一同) 異議なし。

第 7 号議案：その他

(U) 当院のコロナの受け入れ状況について、駐車場にプレハブを建て、コロナの第 5 波～第 6 波における受け入れ病院として、入院の受け入れを行ってきた。現状では入院需要が減少してきたことで、当初の役割である疑似症・救急においてコロナが非定できない患者の受け入れを継続して行っている。但し、第 5 波のような重傷者が増え、入院需要が逼迫している状況（神奈川県のフェーズ 5）になった際は、入院対応を再開していく方針である。

(A) 川崎市内のコロナウイルス感染症の発生状況について、2 月頭にピークを迎え 2,500 名を超える状況となった。現在は落ち着いており、発生件数については 200 名程度まで減少した。病院に入院している重症患者については、ここ数日では 0 名の状態。但し、自宅療養を行っ

ている患者は市内に 2,000 名を切る程度の人数が療養をしており、重症化する患者は殆ど居ない。コロナ患者の対応をしている川崎幸病院や、発熱患者の対応をしている地域の先生に感謝している。感染症対策についての終わりは見えないが、引き続き対応をお願いしたい。

(一同) 異議なし。

5.次回開催日

(U) 2022 年 9 月 13 日 (火) 18 : 00 よりオンライン開催 (Teams による)

以上

川崎幸病院 第 39 回地域医療支援病院運営委員会議事録

1.日 時：2022 年 9 月 13 日（月）18:00～

2.場 所：オンライン開催（Teams による）

3.出席者：（順不同・敬称略）A・C・D・E・F・G

病院同席者：Y・Z・S・U・W・K・O・X（記録）

4.議 事

第 1 号議案：第 38 回会議議事録確定

（U）《資料説明》配布の通り第 38 回運営委員会議事録を確定したくご承認頂きたい。

（一同）異議なし。

第 2 号議案：登録医の状況

（U）《資料説明》7 月末現在、登録医療機関数は 660 件（+23 件）、登録医師数は 811 名（+28 件）となった。

（D）遠方の藤沢市からの登録について、どのようなケースなのか。

（U）以前に当院に勤務していた医師が藤沢市に開業し登録医となった。

（一同）異議なし。

第 3 号議案：共同利用の状況

（U）《資料説明》4 月-7 月実績は昨年同時期比、全体-349 件、内訳 MRI-238 件、CT-100 件、胃カメラ+4 件、大腸カメラ-16 件、エコー-10 件、心エコー+11 件となった。本期間中はコロナの第 7 波の影響により、オープン検査の件数を絞っての対応となった。結果的に MRI や CT がマイナスとなった。近隣の登録医からは共同利用についての相談を受けるようになっており、第 7 波の収束に伴い、オープン検査の件数を以前のような件数に戻していくことを検討していく。

（一同）異議なし。

第 4 号議案：救急医療の状況

（U）《資料説明》2022 年度 4 月-7 月の救急車受入実績について、2022 年度の受入件数は昨年・一昨年と比べて上昇している。7 月は 1,146 件と非常に件数が多くなった。これについてはコロナの第 7 波の影響が大きいと考えられている。また、2022 年度の全体的な実績上昇については、副院長主導による救急部の再構築と、救急部長による体制維持により受入体制が整ってきている。また、資料に記載はないが、8 月の受入件数についても 1,100 件を超過している。また、救急からの入院件数については 190 件となった。医療圏別には昨年の同時期と比較して 1,000 件の増加が確認されている。川崎市北部は昨年度より増加、それに比例して鶴見からの搬送は減少している。また、救急隊別では幸区からは受入件数が増加している

が、昨年からの全体の約 39%を維持している。川崎・臨港も全体の割合としての変化は少ないが、遠方からの救急隊が若干増加している。他院がコロナ陽性患者を中心に受け入れていることにより、その他の疾患の患者を受け入れられていないことが要因と考えられる。診療科別には、脳神経外科が減少傾向にある。要因として、脳神経外科の病棟でクラスターが発生し、救急の受け入れを一時停止したことが影響している。

(D) 7月から8月にかけて、受入件数が1,100件を超えたのは第7波の影響であるとのことだったが、どのような影響があったのか。

(U) コロナ陽性者の受け入れは行っていたが、入院受け入れは実施してはいなかったが、それ以外の救急の出動件数が多く、他の医療機関で受け入れの出来なかった救急隊が見受けられた。

(C) 令和4年1月1日から8月31日までの速報値より、川崎市全体の救急搬送件数は56,427件となった。この数値は、2010年前後の1年間での救急件数と同数であり、2022年では既に当時の1年間での救急件数を超過している。昨年同日と比較しても10,281件となっており、既に10,000件を超過している。そのうち幸消防署の救急隊4隊が搬送したのは9,272件であった。昨年同日比では+1,962件となり、約2,000件の超過となった。そのうち、市内全体の救急隊から5,828件(全体の10.3%)が川崎幸病院での受け入れとなった。そのうち、幸消防署からは2,829件(全体の30.4%)が川崎幸病院での受け入れとなった。7月から8月にかけては救急取扱件数の記録が日々更新される状況となった。そんな中で病院の非応需率について、救急隊の現場滞在時間には変化がなかった。これは地域の医療機関の協力のお陰である。また、救急隊員から川崎幸病院についてのヒアリングを実施した。結果として、看護師・救命士の迅速な対応、ホットラインによる医師からの専門的な指導を受ける機会が多く、救急受け入れについても積極的な対応に感謝している。

(一同) 異議なし。

第5号議案：紹介率・逆紹介率

(U) ≪資料説明≫2022年度は紹介率が75.9%、逆紹介率が147.8%となった。但し、7月の数値では紹介率が55.2%、逆紹介率が117.5%となり全体的に低下した。要因としては、初診の算定患者数が増えたことで、母数が大きくなり紹介率・逆紹介率の低下に繋がった。初診の増加については、体調不良の職員の対応について、院外での対応が難しいことから、職員向けの外来を設置したことで、初診が1,679件となった。本件については特殊な事例の為、年度内の紹介率・逆紹介率にて基準を下回ることはないと考える。

(一同) 異議なし。

第6号議案：医療従事者向け研修実施状況および予定

(U) ≪資料説明≫2022年度の4月から7月における実施状況については研修を合計4回実施している。9月中に3件の研修を実施予定。

(一同) 異議なし。

第7号議案：その他

(U) コロナの第7波より、陽性者を受け入れるようになった際の状況について、7月より神奈川県での医療フェーズは4となり、陽性者の搬送が増加した。当院では医療フェーズが5にな

った際に、プレハブに用意した病床 5 床にて受け入れをしているが、今回の第 7 波では当院独自の医療フェーズ 5 と設定し、川崎市と連携して病床を開放した。実際に 28 名の新規入院を取り扱った。9 月に入り、入院の必要な陽性者の数が落ち着き、9 月 12 日に神奈川県医療フェーズが 3 に変更されたタイミングで、当院の医療フェーズも 3 へと変更し、プレハブの専用病床の開放を終了した。

(一同) 異議なし。

5. 次回開催日

(U) 2022 年 12 月 6 日 (火) 18:00 よりオンライン開催 (Teams による)

以上

川崎幸病院 第40回地域医療支援病院運営員会議事録

1.日 時：2022年12月6日（月）18:00～

2.場 所：オンライン開催（Teamsによる）

3.出席者：（順不同・敬称略）A・I・D・E・H

病院同席者：Y・Z・S・U・N・W・K・O・T・X（記録）

4.議 事

第1号議案：第39回会議議事録確定

（U）《資料説明》配布の通り第39回運営委員会議事録を確定したくご承認頂きたい。

（一同）異議なし。

第2号議案：登録医の状況

（U）《資料説明》10月末現在、登録医療機関数は661件（+1件）、登録医師数は812名（+1件）となった。

（一同）異議なし。

第3号議案：共同利用の状況

（U）《資料説明》4月-10月実績は昨年同時期比、全体+657件、内訳MRI-69件、CT+86件、胃カメラ+278件、大腸カメラ+199件、エコー+111件、心エコー+52件となった。昨年と比較してMRIが若干の低下をしたが、他の検査件数は増加している。2021年はコロナの感染対策として院内への入館を制限していたが、2022年は受け入れの枠を広げたことで件数が回復した。

（一同）異議なし。

第4号議案：救急医療の状況

（U）《資料説明》救急車の受け入れ状況について、7月～8月は1,000件を超える受け入れとなった。9月は921件、10月は847件となり、過去5年間を振り返りかなり高い水準での受け入れを行っている。また、救急からの入院件数については、資料の青の数値が救急の受入件数、赤が救急搬送から入院になった件数、ピンクがコロナ陽性で川崎幸病院に入院した件数となる。医療圏別には昨年の同時期と比較して、川崎市北部・南部の比率が増加、鶴見の比率は減少している。全体の件数としては、昨年と比較して約1,300件の増加となった。救急隊別では幸区が1.5%の増加、川崎区が1%の減少となった。川崎市北部の救急隊や中原区からの受け入れは全体的に増加傾向にある。件数では、鶴見が1,300件から1,158件と減少している。昨年はコロナで受け入れ先が限られた影響から、横浜市やその他の地域からの受け入れが増加していた。診療科別には、循環器内科が増加、脳神経外科が減少傾向にある。消化器内科は微増、外科はほぼ増減なしとなった。

(I) 令和4年1月1日から11月30日までの速報値より、川崎市全体の救急搬送件数は76,505件となった。昨年の同日比で13,039件の増加となった。最終的に83,000件の出場を超える見込みとなっている。そのうち幸消防署の救急隊4隊が搬送したのは12,541件、昨年同日比では+2,419件となった。そのうち、市内全体の出場した救急隊の全体の12%が川崎幸病院での受け入れとなった。幸消防署のみで見た場合は33%が川崎幸病院での受け入れとなった。市内の断られ率については、7月から8月にかけてのコロナ第7波の繁忙期において40%を超えていたが、状況が落ち着き市内の医療機関では28%となった。川崎幸病院の断られ率については3%となり、例年と同様の数値に落ち着いた。12月に入り救急陽性の件数が増加しているため川崎幸病院には引き続きの協力をしてもらいたい。また、10月28日に救急医療情報連絡会を開催。川崎幸病院に対しての救急隊からの意見を募集したところ、受け入れ態勢への感謝の言葉が多く挙げられた。引き続き受け入れ体制の維持をお願いしたい。11月28日～29日に幸消防署にて、川崎幸病院 脳神経外科医師による勉強会を開催。顔の見える関係の構築を引き続き努めていく。

(N) 救急車の受け入れ台数について、11月末現在で10,400件の搬送があった。今後は救急の受け入れだけではなく、親しい相手を当院の救急外来に紹介できるような体制を目指していく。医療の質と職員の働き甲斐保ちつつ救急を盛り上げていく。また、コロナの影響で診察室の確保等、工夫はしているが全ての患者を受け入れることは難しくなり、各所に迷惑を掛けている状態は非常に申し訳なく思う。今後、コロナ患者の隔離が必要なくなった際は、今まで以上のパフォーマンスを発揮し、1台でも多くの救急車を受け入れて地域貢献を目指していく。

(一同) 異議なし。

第5号議案：紹介率・逆紹介率

(U) ≪資料説明≫2022年度は紹介率が77.1%、逆紹介率が153.7%となった。7月の数値では紹介率が55.2%となり、紹介率の65%の規定値を下回った。要因として、初診の発熱患者が増えことにある。通常、初診患者は1,200名程度だが7月は1,679名と非常に多くなったことにより、紹介患者は一定数居たが比率が下がる結果となった。今後コロナ陽性者の受診が増えなければ、紹介率の維持は可能と考えられる。

(一同) 異議なし。

第6号議案：医療従事者向け研修実施状況および予定

(U) ≪資料説明≫2022年度の4月から11月末における実施状況については研修を11回実施している。今後も研修は実施予定。勉強会については、循環器内科の新しい治療を始めた関係で実施回数が増加している。今後は介護従事者への勉強会に力を入れていく。

(一同) 異議なし。

第7号議案：その他

(U) 神奈川モデルのコロナの対応について、地域医療支援病院が医療法上の位置づけとして、新興感染症等が発生した場合に病棟での受け入れを可能にするようにとの方針があり、重点病院として届け出や疑似症への対応をしてきた。現在、集中治療室にはコロナを併発した重症

患者が入院している。当院の役割として、コロナ併発患者の治療を行っていただけるよう、重点医療機関の高度医療機関として、集中治療室の常時 1 床確保し、神奈川県医療フェーズに併せて確保数を増やせるように協定を結んだ。神奈川県医療フェーズが災害特別フェーズになった場合は最大で 4 床の確保が可能。また、1 階にプレハブが設置されており、プレハブ内で 5 床の受け入れが可能な状態となっている。具体的には 11 月 25 日より開始され、神奈川県医療フェーズ 1～3 においては集中治療室 1 床を確保、医療フェーズ 4 で集中治療室 2 床を確保、災害特別フェーズ（フェーズ 5）で集中治療室 4 床を確保する。

(A) 第 8 波は 6～7 波に向けての傾きが弱く、じわじわと件数が増加している。入院患者においては市内で 200 名を超えている。重症患者は 1 桁だが、引き続きの対応への協力してもらいたい。

(一問) 異議なし。

5.次回開催日

(U) 2023 年 3 月 7 日（火）18:00 よりオンライン開催（Teams による）

以上

川崎幸病院 第41回地域医療支援病院運営員会議事録

1.日 時：2023年3月7日（火）18:00～

2.場 所：オンライン開催（Teamsによる）

3.出席者：（順不同・敬称略）A・J・D・E・F

病院同席者：Y・Z・S・U・N・W・K・O・T・X（記録）

4.議 事

第1号議案：第40回会議議事録確定

（U）《資料説明》配布の通り第40回運営員会議事録を確定したくご承認頂きたい。

（一同）異議なし。

第2号議案：登録医の状況

（U）《資料説明》1月末現在、登録医療機関数は661件（±0件）、登録医師数は812名（±0件）となった。

（一同）異議なし。

第3号議案：共同利用の状況

（U）《資料説明》4月-1月実績は昨年同時期比、全体-331件、内訳MRI-277件、CT-86件、胃カメラ-7件、大腸カメラ-1件、エコー+10件、心エコー+30件となった。2022年度に入りコロナの波が大きくなり、オープン検査が昨年度比よりさらに減少。制限が多かったが、2023年度はコロナも5類に移行し、地域のオープン検査を積極的に再開したい。

（一同）異議なし。

第4号議案：救急医療の状況

（U）《資料説明》救急車の受け入れ状況について、2022年度は合計9,374件の受け入れとなり、第7波は1,000件を超える受け入れとなった。救急外来のスペース、発熱者の待機場所の問題もあり実際には全ての救急要請を受け入れきれなかった。また、救急からの入院件数については、資料の青の数値が救急の受入件数、赤が救急搬送から入院になった件数、ピンクがコロナ陽性で川崎幸病院に入院した件数である。救急搬送から入院になった件が200件を超えた。医療圏別には昨年同時期と比較して、川崎市南部の比率が増加、鶴見の比率は減少、北部からの受け入れが増加。全体の件数としては、昨年と比較して約1,300件の増加。救急隊別では幸区が1.6%の増加、川崎区が1.6%の減少。件数では、鶴見が1,884件から1,492件と減少。鶴見区や横浜市など遠方の区域はまず近隣の病院を当たってもらうようお願いをしている。診療科別の、比率はほぼ変わりなし。循環器内科が微増、脳神経外科が減少、消化器内科は微増、外科はほぼ増減なしとなった。

（J）8月は救急件数が非常に多かった。令和4年1月1日から令和4年12月31日までの速報値よ

り、川崎市全体の救急搬送件数は 84,776 件となった。昨年比で 14,893 件の増加となり過去最高件数となった。そのうち幸消防署の救急隊 4 隊が搬送したのは 11,573 件、昨年比では+2,289 件となった。幸区内全体として急病者や怪我人の搬送が 1.2 倍、転院搬送が 1.8 倍と全体的に増えており、コロナ影響もあると思われる。

(U) 転院搬送の件について「断らない医療」を進めるうえで昨年と比較しても毎月 100 件を超えてしまっている。引き続きご協力いただければと思う。

(N) すべて受け入れられなかったところもある。例年より 6 号事案が急増、1000 件を超えたのではないか。北部で受け入れられなかった分が、南部へ流れてきているのではないか。聖マリアンナ医科大学・川崎病院・日本医科大学と協力していく。

(一同) 異議なし。

第 5 号議案：紹介率・逆紹介率

(U) ≪資料説明≫2022 年度は紹介率が 76.8%、逆紹介率が 150.6%となった。第 7 波では紹介率が 55.2%となったが、8 波ではそれほど減少は見られなかった。

(一同) 異議なし。

第 6 号議案：医療従事者向け研修実施状況および予定

(U) ≪資料説明≫2022 年度の 4 月から 11 月末における実施状況については研修を 11 回実施した。3 月中に 12 回程度まで満たせるように行う。

(J) 救急隊に対しての勉強会。コロナ禍になって開催が難しかったが、今後開催していただけるのか。先日対面で実施して頂いた幸病院脳外科医師による勉強会は好評であった。

(U) 連携して増やしていきたい。

(N) 救急科としても増やしていきたい。

(一同) 異議なし。

第 7 号議案：その他

(U) 泌尿器科体制について、常勤医師不在となり、非常勤医師体制となる。第二川崎幸クリニックでは外来診療を継続する。心臓血管外科・大動脈外科の手術数が全国で一番多い件数となった。2020 年は 914 件で 2 番目、2021 年は 928 件で 1 番目となった。

(D) 幸区医師会の会長 4 期 8 年勤めた。6 月が任期満了。次回は自分が参加するか、新任が参加するかは迫って連絡する。

(一同) 異議なし。

5.次回開催日

(U) 2023 年 6 月 26 日 (月) 18:00 よりオンライン開催 (Teams による)

以上

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・ 相談室 ・その他 ()
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	三尾友紀子 (医療相談科長) 中田貴也 (副科長) 田代直美 (主任)、 清野湧太 (副主任)、菊池芽衣、北村捺希、金島珠璃亜
患者相談件数	9,111 件

患者相談の概要

(相談の分類と件数) : 相談は複合的な相談がある為、複数カウントされています。

1. 経済的なご相談 (799件)

- ・医療費の支払いや今後の生活費が心配
- ・健康保険に入っていない
- ・医療費がどのくらいかかるのか?

2. 退院に向けてのご相談 (8,142件)

- ・転院、療養先 (回復期リハビリ、地域包括ケア、ホスピス、療養病院、老人保健施設、グループホーム等) の選定援助、紹介、調整等
- ・在宅療養に向けて、環境整備、介護サービスの紹介、関係機関との連絡調整

3. 心理的、社会的問題のご相談 (76件)

- ・傷病、障害の受容
- ・診断、治療に対する不安の軽減
- ・認知症等の介護・福祉相談
- ・高齢者虐待、障害者虐待、DVの相談

4. 受診・受療についてのご相談 (51件)

- ・入院・受療相談
- ・治療についての相談

5. 家族への支援 (43件)

- ・家族の問題の相談
- ・家族への支援

患者サポート会議を週1回開催。(看護部・事務部参加)

検討が必要な内容については各部署に持ち帰り検討、改善を実施している。

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有 無
公益財団法人 日本医療機能評価機構 認定第GB198-5号 機能種別版評価項113rdG : Ver. 2.0 認定期間 2020年11月20日 ~ 2025年11月19日	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有 無
・ホームページでの情報発信 (https://saiwaihp.jp/) ・「みんなの健康塾」(川崎幸病院主催・健康や医療に関する情報を動画・イベント紙面で発信月5回程度開催)での情報発信	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有 無
・看護部 入退院支援科 ・科長 1名 主任 2名 一般職 6名 計 9名体制 (R4年3月31日現在) ・入院から退院までの継続看護をコーディネート。院内他職種と地域の関連職種との連携を行い適切な退院(主に在宅調整)を実施する。 ・事務部 医療相談科 ・科長1名 主任2名 一般職7名 計 10名体制 (R4年3月31日現在) ・社会保障制度・福祉制度の利用の相談。転院や施設入所の調整を行う。	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有 無
・神奈川東部脳卒中連携パス ・地域連携診療計画書	